

浜産林 第 530 号
令和 5年 3月20日

浜松市森林・林業未来構想会議 委員各位

浜松市長 鈴木 康友
(公印省略)

令和4年度第2回浜松市森林・林業未来構想会議について（書面協議）

本市の森林・林業行政に御理解・御協力を賜り誠にありがとうございます。
さて、標記会議につきましては、昨年9月に開催を予定しておりましたが、
新型コロナウイルス感染症の感染拡大等から開催を控えておりました。

今回、第1回会議での御意見を基に編成した令和5年度当初予算が、市議会で議決されました。

つきましては、第2回会議について、令和5年度の森林環境譲与税使途を記載した資料をお送りし、御意見等頂く書面協議とさせていただきます。

お手数をおかけいたしますが、御確認のほどよろしくお願いいたします。

なお、本会議は令和2年度の設置後3年が経過します。今後、令和6年度から課税が開始される森林環境税（森林環境譲与税の財源）への対応等に向け、令和5年度に組織改正等を予定しておりますので、引き続き、御理解・御協力のほどよろしくお願いいたします。

【送付資料】

- 資料1 浜松市における森林環境譲与税の令和5年度活用計画
- 資料2 令和5年度森林環境譲与税使途のポンチ絵
- 資料3 当初予算の経緯
- 資料4 意見書

※ 資料2、3は、第1回会議の委員様の意見・依頼を基に作成しました

連絡先

浜松市産業部林業振興課

〒431-8652 浜松市中区元城町103-2

TEL〈053〉457-2159

FAX〈050〉3606-6171

E-mail: ringyou@city.hamamatsu.shizuoka.jp

担当: 藤江 俊允、石岡 佳

浜松市における森林環境譲与税の 令和5年度活用計画

令和5年3月17日
浜松市産業部林業振興課

森林環境譲与税活用事業

【浜松市における森林環境譲与税活用事業】

No.	事業名	R3				R4			R5		
		当初予算額		決算額		当初予算額		割合(%)	当初予算額		割合(%)
		予算額	うち充当額	決算額	うち充当額	予算額	うち充当額		予算額	うち充当額	
1	森林経営管理推進事業	36,219	36,219	30,954	30,954	48,799	48,799	15.2	49,678	49,678	15.0
2	林業従事者助成事業	※ No14で実施									
3	林道維持補修事業	129,254	38,259	100,581	28,367	242,063	0				
4	低コスト林業推進事業	70,000	70,000	68,346	68,346	70,000	70,000	21.8	70,000	70,000	21.1
5	森林整備・林業振興事業(林業・木材産業成長産業化促進対策事業、浜松型林齢平準化促進事業)	113,057	14,463	147,556	37,728	122,059	39,204	12.2	40,773	40,620	12.3
6	森林活用等都市間連携事業	589	589	429	428	1,069	1,069	0.3	803	803	0.2
7	森林環境教育推進事業	1,000	1,000	990	990	1,000	1,000	0.3	1,000	1,000	0.3
8	FSC認証材利用拡大推進事業	3,290	2,607	2,619	2,533	7,233	6,550	2.0	6,922	6,239	1.9
9	地球温暖化対策事業(環境政策課)										
10	天竜材ぬくもり空間創出事業	25,000	25,000	22,844	22,844	25,000	25,000	7.8	35,000	25,000	7.6
11	浜松こども館管理運営事業(次世代育成課)										
12	天竜材の家百年住居る事業	55,330	52,000	69,705	65,335	82,330	79,000	24.6	82,330	79,000	23.9
13	市単独治山事業(山地災害予防対策事業)	32,100	27,000	9,710	5,580	28,000	23,000	7.2	9,000	5,000	1.5
14	天竜材人材育成・担い手確保事業	10,750	10,750	8,072	8,072	10,750	10,750	3.3	10,750	10,750	3.2
15	スマート林業推進事業	10,000	10,000	9,086	9,086	8,365	8,365	2.6	12,006	11,466	3.5
16	天竜材流通・販路拡大事業	1,000	1,000	694	694						
17	林業成長産業化推進事業					8,263	8,263	2.6	6,500	6,500	2.0
18	天竜美林カーボンクレジット創出モデル事業								8,944	8,944	2.7
19	佐鳴台保育園移転新築事業(幼児教育・保育課)								238,748	6,000	60.0
20	天竜体育館大規模改修事業(積立金より)								440,981	10,000	3.0
21	森林環境基金積立金(譲与税分)	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0.0
合計		487,589	288,887	471,586	280,957	654,931	321,000		1,013,435	331,000	

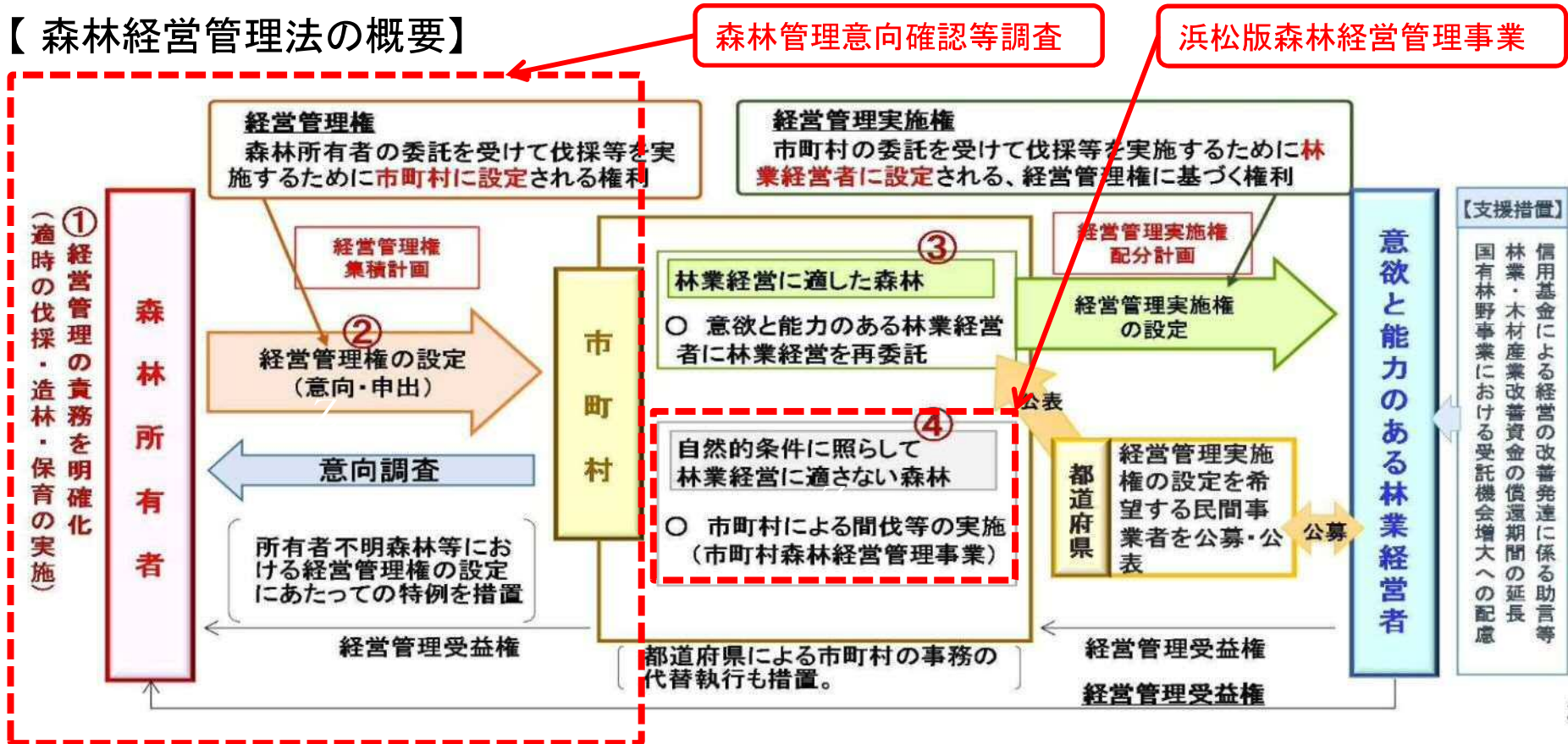
No	項目	R3		R4		割合(%)	R5		割合(%)
		当初予算額	決算額	当初予算額	当初予算額				
1	森林環境譲与税	257,000	258,962	321,000	321,000	100.0	321,000	97.0	
2	森林環境譲与税過年度積立金	31,887	21,995	0	0	0.0	10,000	3.0	
3	合計	288,887	280,957	321,000	321,000		331,000		

1 森林経営管理推進事業(継続/充当額:49,678千円)



- 森林経営管理法に基づき、**適切に管理されていない森林について、森林所有者の意向確認、経営管理権集積計画等の作成、同意の取得等を実施**するとともに、意向に基づき**市主導の環境伐を実施することで針広混交林化を推進**
 - ・ 森林管理意向確認等調査/森林所有者への意向確認、計画作成、同意取得等を実施
 - ・ 浜松版森林経営管理事業/経営管理権集積計画に基づき、混交林化を目指した環境伐を実施

【森林経営管理法の概要】



1 森林経営管理推進事業(継続/充当額:49,678千円)



- R4実績は、意向調査が森林所有者数:192人、面積:269.85haで浜松版森林経営管理事業が2件、11.15ha
- これまでの調査地のうち、森林整備が実施された面積は309ha(国県市補助及び県森の力事業、浜松版森林経営管理事業等を活用/R3年度末時点)
- R5年度は、約360haの調査及び約23haの間伐を実施予定

【これまでの森林管理意向確認等調査の実績】

年度	実績														備考
	森林所有者数【人】 (意向調査実施者)	調査対象面積【ha】 (簡易測量等実施地)	森林整備同意人数【人】	森林整備同意面積【ha】	(うち利用間伐同意人数【人】)	(うち利用間伐同意面積【ha】)	(うち保育間伐同意人数【人】)	(うち保育間伐同意面積【ha】)	(うち皆伐同意人数【人】)	(うち皆伐同意面積【ha】)	(うち市町村森林経営管理事業実施人数【人】)	(うち市町村森林経営管理事業実施地【ha】)	森林整備同意回答待ち人数【人】	森林整備同意回答待ち面積【ha】	
R1	96	160.6	63	104.2	26	65.7	41	34.1	0	0.0	1	4.5	17	49.6	その他:7人、6.76ha
R2	160	271.6	142	250.5	120	190.6	27	47.6	0	0.0	2	11.4	10	14.0	
R3	148	293.8	73	168.3	49	107.7	24	60.7	0	0.0	0	0.0	42	76.2	
R4	192	269.9	66	90.0	51	60.3	12	26.9	3	2.9	0	0.0	96	143.4	
合計	596	995.9	344	613.1	246	424.2	104	169.2	3	2.9	3	15.9	165	283.2	

※ 利用間伐及び保育間伐の重複者あり

4 低コスト林業推進事業(継続/充当額:70,000千円)



- 木材生産の低コスト化と生産力の向上を図るため、森林所有者がFSC認証林内で行う林内路網等の整備を支援

【R3実績(R4実績は集計中)】

- ・ 作業路開設(幅員:3.0m以下)/7件、3,457m
- ・ 作業道開設(幅員:3.0m)/16件、12,279m
- ・ 作業道修繕/25件、10,879m
- ・ 索道設置・撤去/4件、6,553m

〔制度の概要〕

補助対象/市内の認証森林

補助率/補助対象経費合計の4分の3以内
単価等/

- ・ 森林作業道開設:7千円/m
- ・ 森林作業路開設:4千円/m
- ・ 森林作業道補修:上限1,000千円
- ・ 架線設置・撤去:延長100m以上



【作業道開設】



【索道設置】

5 森林整備・林業振興事業(林業・木材産業成長産業化促進対策事業、浜松型林齢平準化促進事業) (継続／充当額: 40,620千円)



○ 木材生産量の増加による林業・木材産業の成長産業化に加え、**高齡級化が進む本市森林の林齢平準化を目的に、主伐関連作業への助成**を実施

【 林業・木材産業成長産業化促進対策事業 】

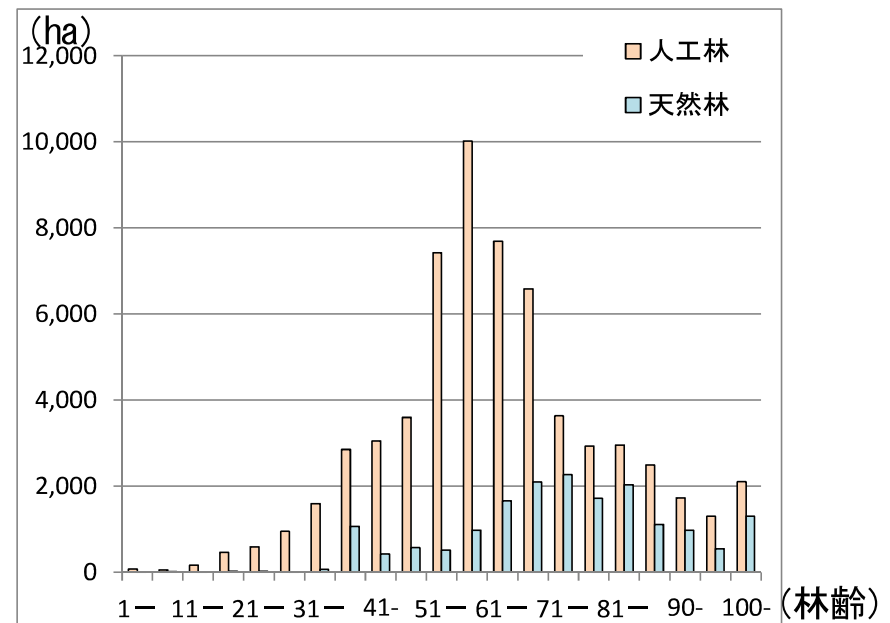
- ・ **主伐時の集材と再造林の一貫作業関連活動等を支援**
- ・ R3実績 (R4実績は集計中) 皆伐面積: 11.64ha、材積: 2,137 m³

【 浜松型林齢平準化促進事業 】

- ・ **主伐された木材の搬出費用を支援 (2,000円/m³)**
- ・ R3実績 (R4実績は集計中) 皆伐面積: 37.53ha、材積: 19,065 m³



【 皆伐における木材搬出 】



【 浜松市の林齢構成 】

6 森林活用等都市間連携事業(継続/充当額:803千円)



- 首都圏の大都市等との連携推進により、森林・林業への理解を深めてもらい、天竜材の販路拡大に繋げることを目的に実施

【R4活動実績】

- ・ 10.29-30川崎駅前 優しい木のひろば(川崎市主催)/ワークショップ参加者:約200人
- ・ 11.12なかのエコフェア2022(中野区主催)/ワークショップ参加者:約150人
- ・ (計画中)3.23-24川崎市木材利用フォーラム対象ツアー(川崎市との共同開催)」

【川崎駅前 優しい木のひろば】



- ・ブース出展(天竜ヒノキのマイ箸づくり等)
- ・イベントステージ(自伐林家:前田氏による丸太伐り実演)

【なかのエコフェア2022】



- ・ブース出展(天竜ヒノキのマイ箸づくり、パンフレット配布、アンケート調査等を実施)

7 森林環境教育推進事業(継続／充当額:1,000千円)



- 森林や林業に対する理解を深めることを目的に、森林体験活動の受入団体「天竜こころの森ネットワーク」の運営活動等を支援
- カーボンオフセットなどの影響による森林への意識の高まりから、森林体験活動への参加や問合せが増加中であり、本ネットワークの存在意義が向上(R4受入、出前講座実績:9件)
- この流れを更に進めるため、R5は本ネットワークのプログラムのPR活動を強化



【(株)ソミック石川の天竜美林ツアーの様子(5/24開催)】

8 FSC認証材利用拡大推進事業(継続/充当額:6,239千円)



- 天竜材(FSC認証材)の地産外商の積極的な推進により、新たな利用価値を創出し、天竜材(FSC認証材)の利用拡大に繋げる
- R5は、H26から参加している「Japan Home & Building Show」での浜松市ブースの出展に加え、イベント配布用の木製ノベルティの製作等を実施

JHSの概要(2022(R4)年度の様子)

- 日時 R4年10月25日～28日
- 場所 東京ビッグサイト(江東区有明)
- 実績 ブース来訪者/約800人
名刺交換数/377枚
- 内容
 - ・東京2020大会関連施設のひとつである有明体操競技場を模したオブジェがブースの中心
 - ・黒を基調とした床や背面壁とコントラストになり、天竜材の美しさが際立つ外観
 - ・その他、パネルで天竜材を使用した木造・木質物件や浜松WC2022の受賞作品を展示



10 天竜材ぬくもり空間創出事業(拡充/事業費35,000千円、充当額:25,000千円)



- 天竜材(FSC認証材)の利用拡大のため、非住宅建築物における木造・木質化を支援し、天竜材の地産地消を推進
- R5年度、大規模物件での木造・木質化を推進するための上限額拡充(500万円→1,000万円)や木製品の追加等の拡充を実施

〔制度の概要/赤字・下線部が今年度変更点〕

1 非住宅建築物の木造・木質化に対する補助

- ・対象者:市内非住宅建築物の木造・木質化を行う施主
- ・対象:内装、外装、構造材(壁材、床材、柱、梁)
- ・補助率:1/3(ただし効果的な啓発事業の提案があった場合は1/2)
- ・上限:500万円(以下の条件をクリアした場合1,000万円)
 - ① 天竜材(FSC認証材)100m³以上使用
 - ② プロジェクト認証取得
 - ③ 効果的な啓発事業の実施

2 非住宅建築物への木製家具・木製品導入に対する補助

- ・対象者:市内非住宅建築物に木製家具・木製品を導入する施主
- ・対象:木製家具・木製品
- ・補助率:1/3
- ・上限:250万円
- ・条件:単価(対象経費)は1基あたり20万円以上が対象



12 天竜材の家百年住居る事業(継続/事業費:82,330千円充当額:79,000千円)



- 天竜材(FSC認証材)を使用した住宅の建築主を支援し、天竜材の地産地消を推進することで、地域の森林資源の循環利用を実現
- R3に大幅な改定(FSC認証材特化、上限拡充)を行い拡充事業として実施しており、安定財源(森林環境譲与税)で長期的な事業実施を目指す

〔市内住宅着工数と住宅助成事業の推移〕

年度	住宅着工数	うち 木造住宅	木造住宅 割合	市住宅助成 事業実績	うちFSC材 使用実績
H23	5,371	3,741	70%	230	92
H24	5,720	3,783	66%	194	73
H25	6,614	4,630	70%	250	100
H26	5,383	3,437	64%	214	94
H27	5,195	3,504	67%	199	94
H28	5,573	3,782	68%	207	110
H29	5,593	3,606	64%	218	149
H30	5,332	3,665	69%	181	115
R1	5,262	3,693	70%	146	94
R2	4,942	3,180	64%	131	79
R3	4,682	3,356	72%	160	115
R4(予定)	集計中			154	110
合計	59,667	30,148	—	2,284	1,225

- 12年間でFSC認証材が1,225棟の住宅に使用
- 12年間で約9,200m³のFSC認証材が使用(1棟:7.5m³と仮定)



【天竜材が使用された木造住宅】¹¹

※ 「住宅着工数」と「うち木造住宅」は、住宅課調べ

13 山地災害予防対策事業 (拡充/事業費:9,000千円、充当額:5,000千円)



- 森林所有者による森林管理が進まず
荒廃状態にある森林について**山地災害
予防等の観点から整備を促進**
- **R5年度から制度を拡充し、人家や
施設に被害を与える恐れのある危険
木の伐採等に対する支援を追加**

〔 制度の概要 〕

【 拡充部分 】

	㉑ 面的森林 整備事業	㉒ 小規模緊急 森林整備事業	㉓ 危険木伐採支 援事業
対象 面積	0.6ha～ 1.0ha	0.1ha～ 0.5ha	—
補助 金額	1本620円又 は実行経費 の安価な方 ※ 0.1haあ たり上限/ 124,000円	0.1haあたり 上限124,000 円又は実行経 費の安価な方	危険木の伐採、 撤去及び処分費 の1/2以内 (上 限：500千円)
補助 対象	(1)危険木伐採 (2)環境伐 (3)倒木等処理 (4)伐採木等流出防止処理		胸高直径20cm以 上かつ樹高5m以 上、高度な技術 又は特殊機器等 が必要等



14 天竜材人材育成・担い手確保事業(継続／充当額:10,750千円)



- **林業従事者の育成・確保のため安全装備、給料等に対する支援を実施**
- R3から新規就業者の技術力向上や担い手確保・育成活動に対する助成を新設

【R3実績(R4実績は集計中)】

- ・ 林業従事者安全装備品等支援事業／助成林業従事者数:212人(防護ズボン、安全靴等)
- ・ 新規就業者支援事業／助成新規就業者数:25人(採用から3年未満の給料及び手当金を支援)
- ・ 新規就業者技術力向上事業／助成件数:4件①
- ・ 担い手確保・育成活動事業／助成件数:17件② (① + ② の参加者(累計)／210人)

〔 天竜材人材育成・担い手確保事業の概要 〕

名称	補助対象者	補助対象事業	補助率及び上限額
新規就業者技術力向上事業	天竜材に関わる林業、木材製造業及び建設業の市内に主たる事務所等を有する事業者又は世帯を別にする3人以上の市内に住所を有する者で構成された団体 など	新規就業者が1名以上参加する技術力向上に関する研修会等の開催	1/2以内 (上限200千円／事業)
担い手確保・育成活動事業		担い手確保につながるインターンシップや現地見学の開催	1/2以内 (上限100千円／事業) (インターンシップ:上限50千円／人) (現地見学:上限20千円／人)



【 令和4年度に支援した各事業の様子(右:新規就業者支援事業、左:担い手確保・育成活動事業) 】

○ 森林管理や林業の効率化、林業従事者の安全確保を進めるため、
新技術を活用したスマート林業を推進

【林道管理システム構築】

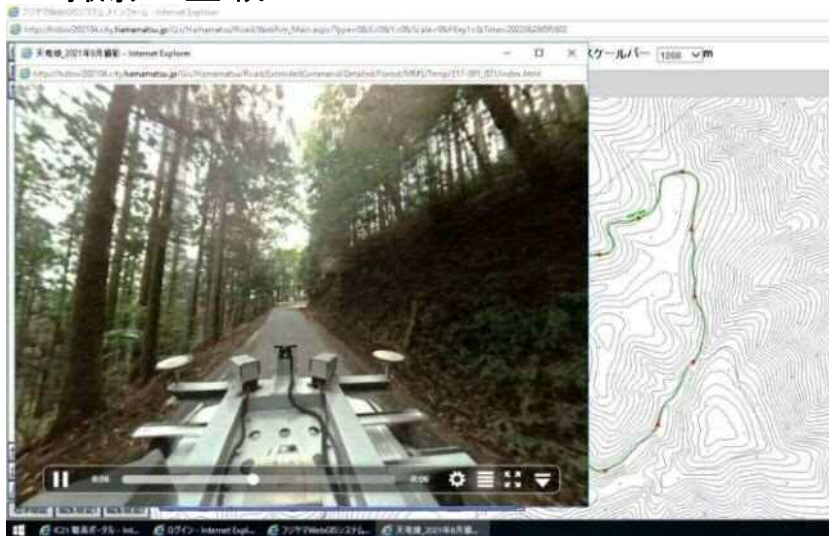
- ・ 林道情報のデジタル化を進めることで災害の発生状況を早期に把握・対応
- ・ マッピングや映像での林道管理は県内初の取組

【(拡充)LPWA推進事業】

- ・ 携帯電話圏外のモデル地域(天竜区龍山地域)で構築したLPWA通信インフラを活用し、**林業従事者の安全確保と労働生産性を高める**

〔マッピングGISデータ取得〕

カメラ角度を移動できる動画を全周囲画像(MMS)で撮影し登載



【マッピングGISデータのイメージ】

〔(拡充)LPWA推進事業〕

LPWA通信エリアの維持管理を行うとともに、対応アプリを入れた専用端末を貸し出し、効果を検証



【LPWA子機操作等研修会(1/16開催)】¹⁴

17 林業成長産業化推進事業(継続/充当額:6,500千円)



- 浜松市は国の「林業成長産業化地域創出モデル事業」モデル地域に指定されH29～R3年度の5年間、重点的に予算支援を受け林業成長産業化を推進
- 事業期間終了後も本市の林業・木材産業の成長産業化のため、**天竜材の多様な分野への展開に向けた開発・生産・流通を目的とした事業を支援**

〔事業の概要〕

事業名	天竜材地産地消・地産外商推進事業	天竜材製品開発支援事業
補助条件	天竜材の生産量及び販路の拡大に繋がる事業	天竜材を使用し開発する製品がFSC認証製品であること
補助率	補助対象経費の2分の1以内	
補助対象事業	原木・製材の生産量及び販路の拡大に関する事業 品質・デザイン・機能性の向上に関する事業等	製品開発に伴う設計・デザインや試作品の製作・試験 開発した製品及び天竜材を全国に流通させるための普及・啓発事業 等
補助対象経費	需用費、役務費、交通費、原材料費、製作・試験費、謝金、技術者給、委託費、備品購入、使用料及び賃借料(領収書を徴収することができないものや飲食代は補助対象外等条件あり)	

〔R5年度実施予定事業〕

事業主体	内容
永田木材(株)	太陽熱木材乾燥システムの構築
(株)鈴三材木店	産学連携による天竜材新製品の開発

18 天竜美林カーボンクレジット創出モデル事業(新規/充当額:8,944千円)



- 令和2年10月、政府が「2050年までに温室効果ガス排出量をゼロ」を表明し、二酸化炭素排出削減量や吸収量クレジット化の取組が拡大
- 市内森林の二酸化炭素吸収量をクレジット化することで、森林の新たな価値を生み出すとともに、森林を活用した木材生産以外の新規ビジネスを創出

〔事業イメージ〕



〔制度の概要〕

- 1 プロジェクトマネージャー設置
 - ・ 民間専門人材を引き続き雇用
 - ・ 専門知識を活かし、二酸化炭素吸収量のクレジット化に向けた調査を実施
- 2 天竜美林カーボンクレジット創出モデル事業
 - ・ クレジット化のため資源量等を航空レーザー計測の点群データなどから解析
 - ・ 各種クレジット制度の比較や費用対効果等を調査
- 3 先行事例調査
 - ・ 先行地域である高知県への視察

制度の調査研究・選定と事業スキーム作りを実施

19 佐鳴台保育園移転新築事業(臨時/事業費:238,748千円、充当額:6000千円)

20 天竜体育館大規模改修事業(臨時/事業費:440,981千円、充当額:10,000千円)



- 「浜松市公共部門における地域材利用促進に関する基本方針」に基づき、**公共建築物の木造・木質化を積極的に進めるため、森林環境譲与税を活用**
- **佐鳴台保育園は木造で新築**(～R6年度、来年度事業に積立金を支出予定)
- **天竜体育館は内装の壁に天竜材を活用**する大規模改修を実施(基金積立金から支出)



【改修後の天竜体育館のイメージ】

令和5年度 浜松市における森林環境基金の使途

(資料2)



① 森林の整備に関する施策【169,298千(47.5%)】

【主な事業】

- 管理されていない森林の所有者への意向調査や現地調査等
- 森林の主伐、再造林、獣害対策等に対する助成
- 森林作業道の開設、修繕、架線設置等に対する助成 等

② 森林の整備を担うべき人材の育成及び確保【10,750千(3.0%)】

【主な事業】

- 林業従事者の安全装備等に対する助成
- 林業、木材製造業及び建設業の担い手確保等に対する助成 等



③ その他の森林の整備の促進に関する施策【26,910千(7.6%)】

【主な事業】

- LPWA活用や林道情報デジタル化
- 林業事業体等が実施する開発・研究・調査等に対する助成

④ 森林の有する公益的機能に関する普及啓発

【8,042千(2.3%)】

【主な事業】

- FSC普及啓発のためのノベルティ配布やイベント出展
- 首都圏の大都市等との連携促進 等

⑤ 木材の利用の促進【141,267千円(39.6%)】

【主な事業】

- 天竜材を使用して住宅を建築した施主に対する助成
- 天竜材を活用した非住宅の木造・木質化に対する助成
- 佐鳴台保育園の新築工事 等



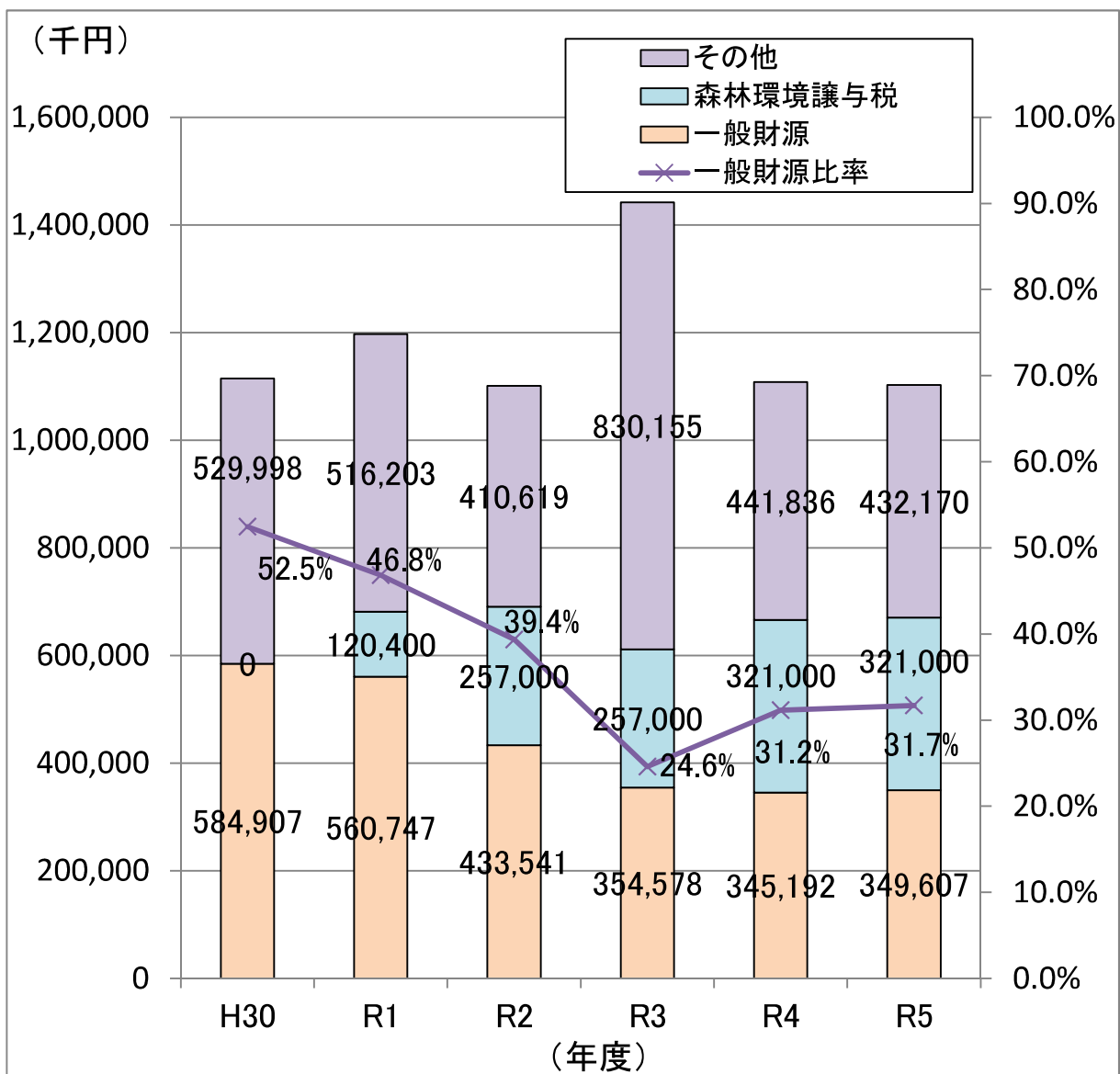
(資料3)

林業振興課(農林水産業費:当初予算) 一般財源比率

2023/3/14

現在

年度	全体予算 (千円)①	うち一般財源 (千円)②	一般財源比率(%) ② / ① * 100	譲与税 (千円)
H30	1,114,905	584,907	52.5%	-
R1	1,197,350	560,747	46.8%	120,400
R2	1,101,160	433,541	39.4%	257,000
R3	1,441,733	354,578	24.6%	257,000
R4	1,108,028	345,192	31.2%	321,000
R5	1,102,777	349,607	31.7%	321,000



浜松市産業部林業振興課 宛
(担当：藤江、石岡)

所 属 _____
お名前 _____

令和4年度第2回浜松市森林・林業未来構想会議（書面協議）
に関する意見書

○ 議題に対する意見 <自由記述>

○ その他 <自由記述>

※ 令和5年4月9日（金）までにメールで御提出ください。
(特段、御意見等がない場合は提出不要です。)

<提出先>
浜松市林業振興課
担 当：藤江俊允、石岡佳
F A X：050-3606-6171
メール：ringyou@city.hamamatsu.shizuoka.jp